

2020.1.10 <計4枚>

宇治市政記者クラブ加盟社 各位
京都教育記者クラブ加盟社 各位

立命館大学広報課

立命館宇治高等学校

ワールド・ワイド・ラーニングコンソーシアム構築支援事業（WWL）研究報告会

日程：1月24日（金）～1月25日（土）（2日間）

立命館宇治高等学校は、外国語教育・国際理解教育の実践事例を発信し、日本の国際教育力向上に寄与することを目的として、ワールド・ワイド・ラーニングコンソーシアム構築支援事業（WWL）（※）研究報告会を開催いたします。

設立以来、本校は外国語教育及び、国際理解教育に力を注いできました。2000年にイマージョン・プログラム(IP)を導入し、2003年には文部科学省よりSEL Hi指定、2009年には国際バカロレア（IB）機構からディプロマプログラムの正式認定を受け、関西初のIB一条校となりました。2014年度より文部科学省のスーパーグローバルハイスクール（SGH）に認定され、2018年度には研究開発学校としてコア探究の開発を進めてきました。それらの成果が広く認められた結果、2019年度からはワールド・ワイド・ラーニングコンソーシアム構築支援事業（WWL）の拠点校として指定を受けています。

今回は、本校における国際的な授業を一般公開するほか、生徒の課題研究成果発表などグローバル教育を体感いただける企画を行います。また、昨夏開催の「第2回全国高校生SRサミット FOCUS」の発展版として「AFTER FOCUS」を開催いたします。全国の高校18校をWeb会議システムでつなぎ、夏以降の社会課題解決プロジェクトの進展状況について交流を行う予定です。

（※）将来、イノベティブなグローバル人材を育成するため、高等学校等と国内外の大学、企業、国際機関等が協働し、高校生へより高度な学びを提供する仕組みを構築するとともに、テーマ等を通じた高校生国際会議の開催等や高等学校のアドバンスト・ラーニング・ネットワーク形成を図る文部科学省の事業

記

日 程：2020年1月24日（金）・25日（土）

会 場：立命館宇治中学校・高等学校

内 容：①公開授業 ②生徒による課題研究成果発表（ポスター発表・口頭発表）

③講演会「これからの日本のグローバル教育について（仮）」

④ALネットワーク校の取り組みの紹介 ⑤AFTER FOCUS

※詳細は別紙をご参照ください。

対 象：どなたでもご参加いただけます。

申込方法：メールまたは、URLよりお申し込みください。

メール mizuguti@ujc.ritsumeikan.ac.jp（ご所属、ご氏名、参加日をご記入ください。）

URL <https://forms.gle/cQWR9ZXs7mg2FJpE6> ※締切：2020年1月17日（金）

※教員や参加者等へのインタビューの設定も可能な範囲で対応させていただきます。

※ご取材いただける場合は、各日、前日までに以下までご連絡をお願いいたします。

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館宇治中学校・高等学校 IMコース 水口 貴之

TEL. 0774-41-3000 携帯 090-6236-0774 E-Mail mizuguti@ujc.ritsumeikan.ac.jp

別紙

■スケジュール

<1日目:1月24日(金)>

| 時間帯 | 内容 |
|-------------|---|
| 11:45~12:15 | 受付 |
| 12:15~12:30 | 開会の挨拶および各種連絡事項 @大会議室 |
| 12:30~13:20 | 公開授業(予定) IBコース Theory of Knowledge (高校2年)IBコア科目 IMコース World History (高校3年)イマージョン教育 IMコース GLS 2 nd (高校2年)カンボジア研修旅行 |
| 13:30~15:00 | ポスターセッション 研究課題1:【IMコース課題研究の成果発表】 ・Global Leadership Studies 3 rd 「課題研究発表」(※1) 研究課題2:【各コースのコア科目について】 ・IB CORE(TOK+EE+CAS) ・Global Leadership Studies 1 st , 2 nd (※1) ・IG コア科目・コア探求 研究課題3:【本校の国際プログラムの展開について】 ・GCP(Global Challenge Program) ・トビタテ！留学 JAPAN ・長期留学受入プログラム ・第2回全国高校生 SR サミット FOCUS ・ハワイ観光局主催ビーチクリーンプロジェクト |
| 15:10~16:00 | 本校のWWL1年目の進捗および今後の展開 |

<2日目:1月25日(土)>

| | |
|-------------|--|
| 8:30~ | 受付 |
| 9:00~9:40 | 生徒による口頭発表 |
| 9:45~10:40 | 基調講演「これからの日本のグローバル教育について(仮)」 WWL企画評価会議協力者/東京都市大学 佐藤真久 教授 |
| 10:50~11:50 | ALネットワーク学校・企業によるパネルディスカッション 「WWL1年目の連携校・連携企業からの見え方と今後期待する姿について」 <パネラー> 福岡雙葉高等学校 英語科教諭 吉岡 由美子 氏 宮崎県立飯野高等学校 地歴公民教諭 生徒指導主事 梅北 瑞輝 氏 青翔開智高等学校 社会科教諭 生徒会 柳 大地 氏 アイ・シー・ネット株式会社 グローバル教育推進室 芦田 加奈 氏 公文教育研究会 社長室 鳥居 健介 氏 株式会社 NTTドコモ ライフサポートビジネス推進部 教育・キャリア事業 井上 綾子 氏 |
| 13:00~15:00 | AFTER FOCUS (※2) |

(※1)Global Leadership Studies 課題研究テーマ一覧

| | テーマ一覧 | フィールド |
|----|---|------------|
| 1 | 宇治活性化プロジェクト 立命館宇治×NICO | 国内(宇治) |
| 2 | 子供達の食事に笑顔を添えて | 国内(宇治) |
| 3 | サッカーを通して差別や偏見のない社会へのキックオフ | 国内(宇治) |
| 4 | こころを見つめる こころで寄り添う一子供たちが自分らしく育つために | 国内 |
| 5 | 食を通して心と体と環境を健康に | 国内(京都) |
| 6 | イベントを通して高齢者の孤立問題を理解し解消に向けて取り組む | 国内(京都) |
| 7 | ラオス情操教育プロジェクト ペットボトルランタンを通して | ラオス/国内(京都) |
| 8 | 子供たちに健康的な遊びと英語学習の場を | ラオス/国内(京都) |
| 9 | トイレで毎日の健康をサポートするプロジェクト | 国内 |
| 10 | ラオスにおける森林減少と社会主義国家 | ラオス/国内 |
| 11 | ラオスの英語教育プロジェクト～世界に視野を広げるために～ | ラオス |
| 12 | 社会的弱者を幸せに～東南アジアの教育支援～ | ラオス |
| 13 | ラオスと宇治の子供達へアイデア交流を目的とした授業を提供し、国際意識を高めてもらう | ラオス |
| 14 | コーヒービジネスを通してラオスと日本の架け橋に | ラオス/国内 |

(※2)AFTER FOCUS 概要

AFTER FOCUS では、2019 年夏期開催「第 2 回全国高校生 SR サミット“FOCUS”」において発表・意見交換した社会課題解決案の進展状況について報告し合います。インターネット会議システムを利用した報告会です。

<参加校およびテーマ一覧>

| 学校名 | テーマ一覧 |
|----------------|--------------------------------------|
| 東洋大学附属牛久高等学校 | 服で世界を by 3C |
| 市川高等学校 | 福島のコトを考える会『ふっこう会』 |
| 聖光学院高等学校 | 寄付をもっと身近に |
| 静岡県立焼津水産高等学校 | Make your Happy From 魚国！！ |
| 名城大学附属高等学校 | #MEIJO ACTION |
| 石川県立金沢泉丘高等学校 | 貸し出しマイバック |
| MIHO 美学院中等教育学校 | 『継続』 |
| 育英西高等学校 | タイ課題解決型ツアー |
| 奈良女子大学附属中等教育学校 | これって遠足？バーチャルワールド |
| 青翔開智高等学校 | SEIKAI CHALLENGE |
| 愛媛県立三崎高等学校 | ふるさとのバトンをつなぐ |
| 福岡雙葉高等学校 | 高校生による教育支援 |
| 長崎県立長崎東高等学校 | What's Nagasaki Higashi high school? |
| 大分県立日田三隈高等学校 | 新しい『駅前』をつくる |
| 宮崎県立飯野高等学校 | 子育て支援プロジェクト |

| | |
|-----------|-----------------------|
| 立命館高等学校 | キャンパス SDGs |
| 立命館守山高等学校 | 駅前英語子ども食堂の運営参加による地域貢献 |
| 立命館宇治高等学校 | トイヘル |
| 立命館宇治高等学校 | Wakka |

(参考:「第2回全国高校生 SR サミット“FOCUS”」)

2019年7月30日～8月1日に本校および立命館大学びわこ・くさつキャンパス(BKC)で「第2回全国高校生 SR サミット“FOCUS”」(以下、FOCUS)を開催しました。(SRはSocial Responsibility 社会的責任の略)

全国15府県7地域から社会課題の解決に向けて取り組みを行っている18校が集い100人の高校生と20人の国際学生(立命館アジア太平洋大学)で2泊3日のサミットを行いました。初日に各校の高校生からプロジェクトを発表し、それを土台として他校の生徒や大学生とともに多様な視点から話し合い、新しいプロジェクトへと進化・発展させていきました。20を超える企業なども参加されました。

■会場について

立命館宇治中学校・高等学校

住所 :〒611-0031 京都府宇治市広野町八軒屋谷 33 番1

電話番号 :0774-41-3000(代表) FAX:0774-41-3555

※本校には来校者用駐車場がありません。隣接する宇治市植物公園駐車場や京都府立山城総合運動公園等もご利用にはなれませんので、お車でのご来校はご遠慮ください。

